

議会報告会を開催しました

令和元年11月24日（日）に、市役所の会議棟で「常任委員会の行政視察」をテーマに、議会報告会を開催しました。

行政視察は、各種政策などの先進地に、その取り組みや成果などを見聞きしに行くものです。ネット社会で、何でもネット検索する時代ですが、視察先の行政規模や土地柄、風土、考え方など、行って見聞きしないと分からないことも多々あります。議員の資質向上に努め、高浜市に合う・合わない、をしっかりと見極め、議会での質疑や行政当局への働きかけなど、今後の議員活動に活かしていきたいと考えています。

今回の報告会でいただいたご意見等を参考に、今後も議会改革に努めてまいりますので、よろしく願いいたします。

質疑・応答で出された 市議会に対するご質問

議会報告会当日、参加された皆さんから発言のあったご質問と回答です。

問 現在の議員定数16名について、削減の検討はしているのか。

答 議会改革特別委員会で、議員定数の見直しというテーマで検討を始めている。議会での運営面を考慮しながら、できるだけ早い段階で結論は出したいと思っている。

問 議会報告会と議会広聴会はどう違うのか。毎回、参加者が少ない（議員のほうが多い）。もっと、人数集めに工夫をすべきでないか。

答 報告会は行ってきたことの報告で、広聴会は皆さんのご意見を広くお聴きするもの。今回は、初の試みとして常任委員会の視察報告会とさせていただいた。また、議会の出前説明会なども検討している。皆様のご意見等を伺った上で、今後も検討していきたい。

問 視察の目的がはっきりしない。行先、目的がはっきりしているのか。

答 常任委員会の中で、委員の希望や受け入れ先の都合を勘案して決定している。移動にはお金もかかるため、行程等も考慮している。

問 公共施設あり方検討特別委員会がなぜ廃止されたのか。

答 特別委員会の廃止については反対意見も

あったが、廃止理由は、各公共施設の利用方法等の各論となっているからで、各常任委員会に付託することで十分に議論できると判断した。計画変更等は、全員協議会で議論していく。